

月次運用レポート

2026年2月

生成日時: 2026年02月06日 18:26

1. サマリー

総会話数	55件	-39.6%
ユニークIP数	1	
ユーザーあたり平均会話数	55.0回	
自動解決率	76.4%	
未解決率	23.6%	
満足度	0%	

推定削減効果

自動回答できた質問: 42件
推定削減時間: 7.0時間 (420分)
推定削減コスト: \21,000

※ 1件あたり10分、時給3,000円で計算

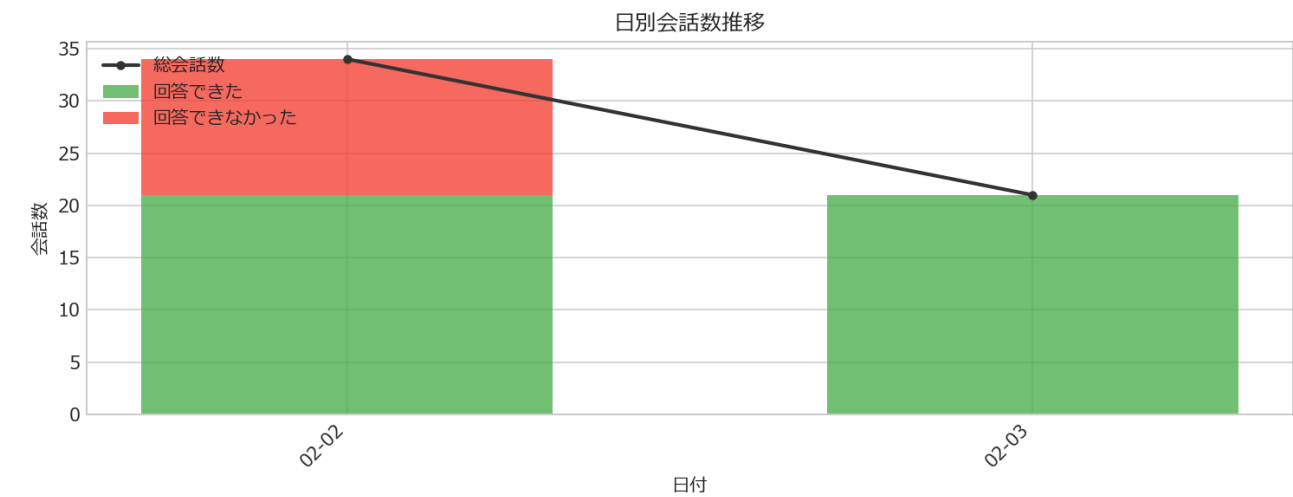
前月比較

指標	前月	当月	増減
総会話数	91	55	-39.6%
回答できた	84	42	-50.0%
回答できなかった	7	13	+85.7%
いいね	5	0	-100.0%
よくない	4	0	-100.0%

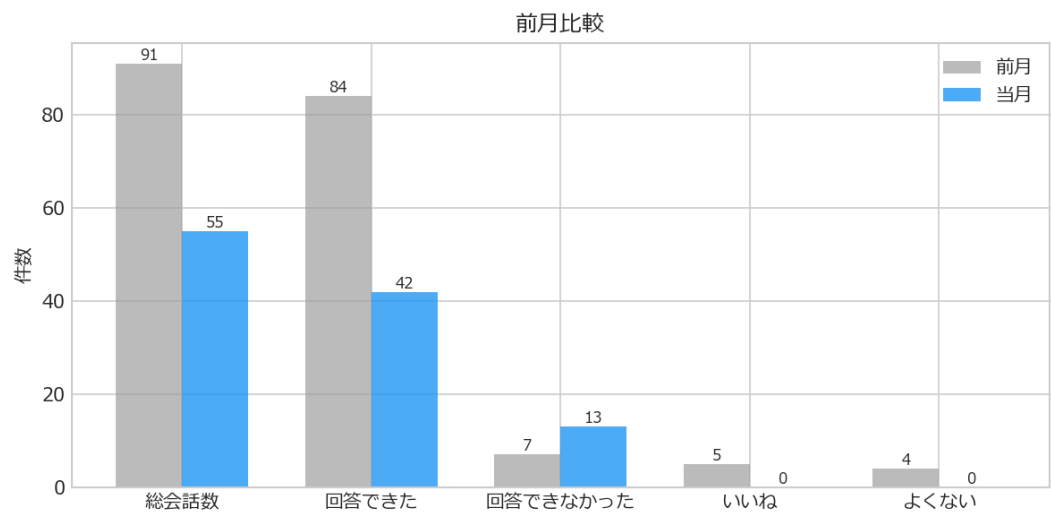
AI分析:

今月のデータでは、総会話数が減少し、特に回答できた数が大幅に減少している一方で、回答できなかった数が増加しています。このことは、ユーザーの満足度が0%であることと合わせて、チャットボットの回答精度やユーザーエクスペリエンスに課題があることを示唆しています。良い点としては、自動解決率が76.4%と比較的高い水準を維持していることが挙げられますが、ユーザー数が1人に留まっているため、より多くのユーザーに利用されるための改善が必要です。

2. 利用状況（概要）



前月比較



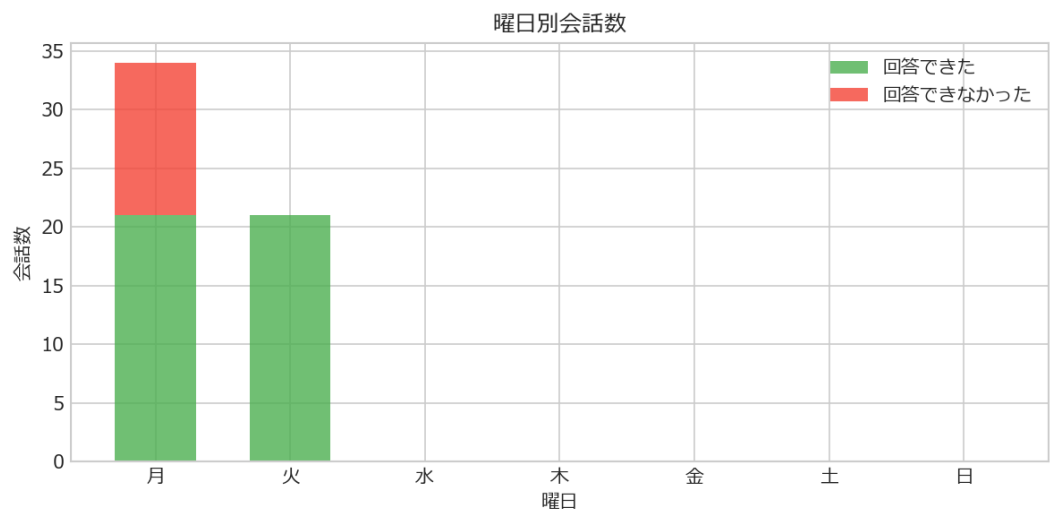
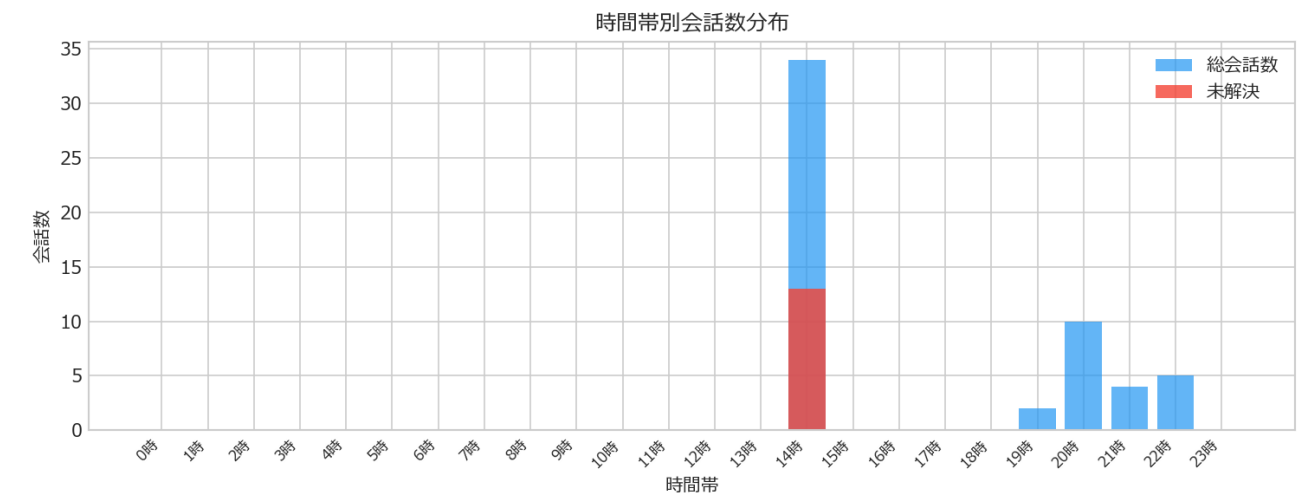
セッション統計

総セッション数: 6
平均会話ターン数: 9.17
最大ターン数: 21
最小ターン数: 2

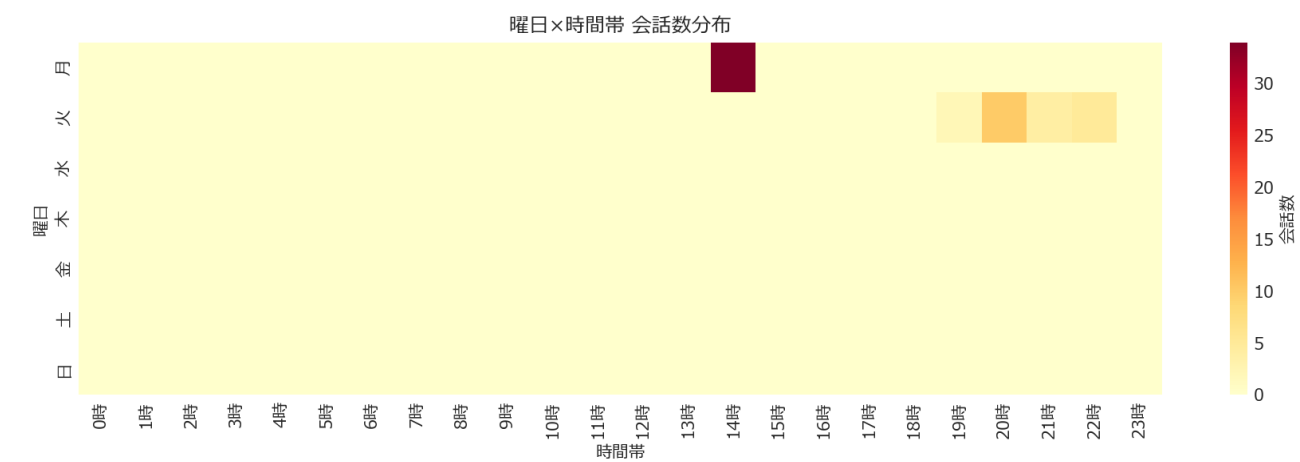
AI分析:

このデータでは、日別会話数が0件となっており、実際の利用が記録されていない可能性があります。一方で、セッション統計からは6つのセッションが存在し、平均ターン数が9.17と比較的長めであることから、少数のユーザーが深く関与している可能性が示唆されます。データの不整合が見られるため、データ収集や記録の方法を確認することが重要です。

3. 利用パターン分析



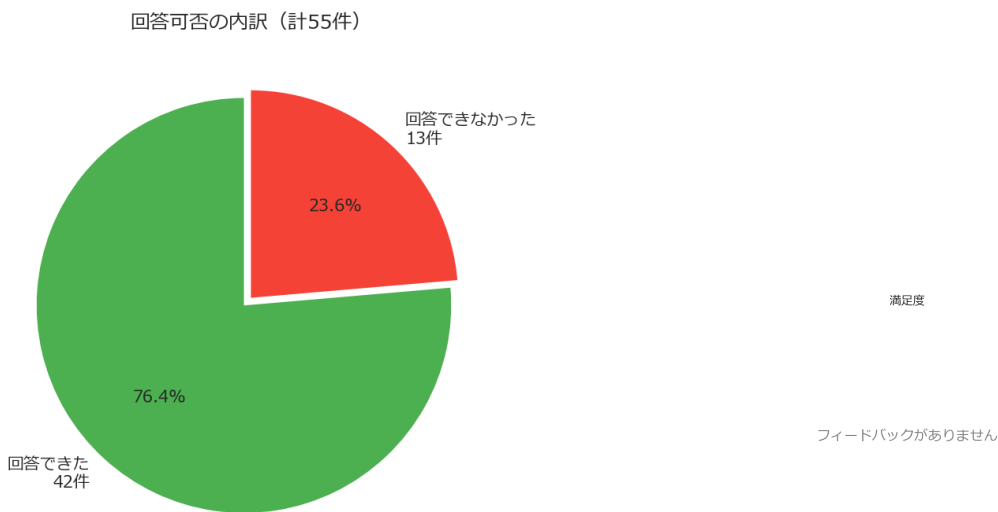
曜日×時間帯分布



AI分析:

データからは、特定の時間帯や曜日における利用が全くないことが示されています。この状況は、チャットボットの認知度が低い、ユーザーのニーズに合っていない可能性を示唆しています。まずは、ユーザーへのプロモーション活動を強化し、利用促進を図ることが重要です。

4. 回答品質



フィードバック推移

フィードバック推移

データがありません

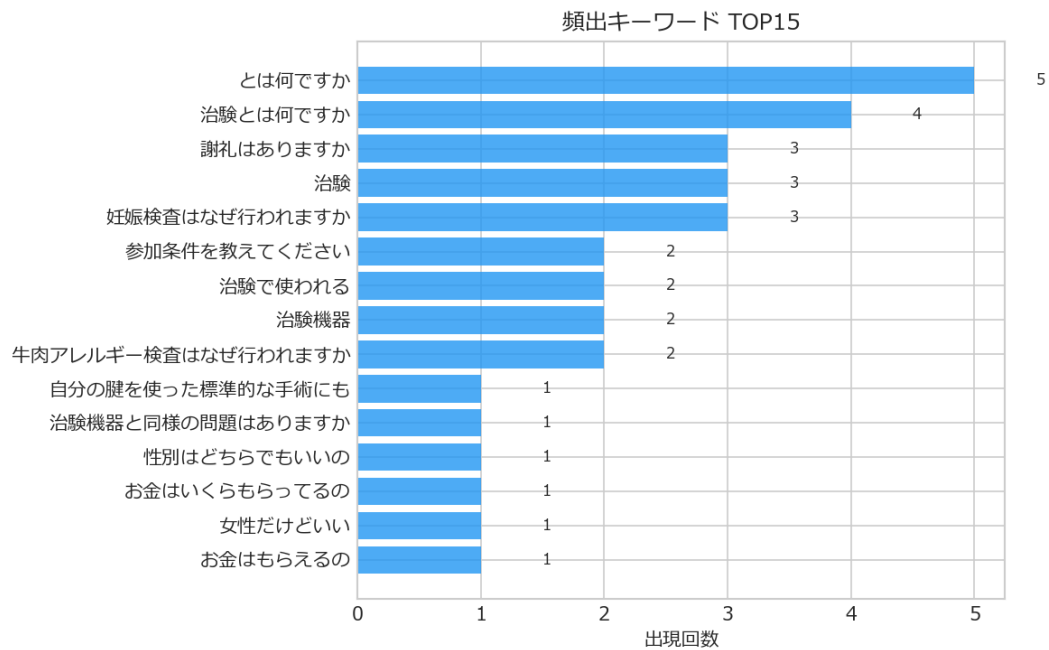
低評価フィードバック（最新）

低評価フィードバックはありませんでした。

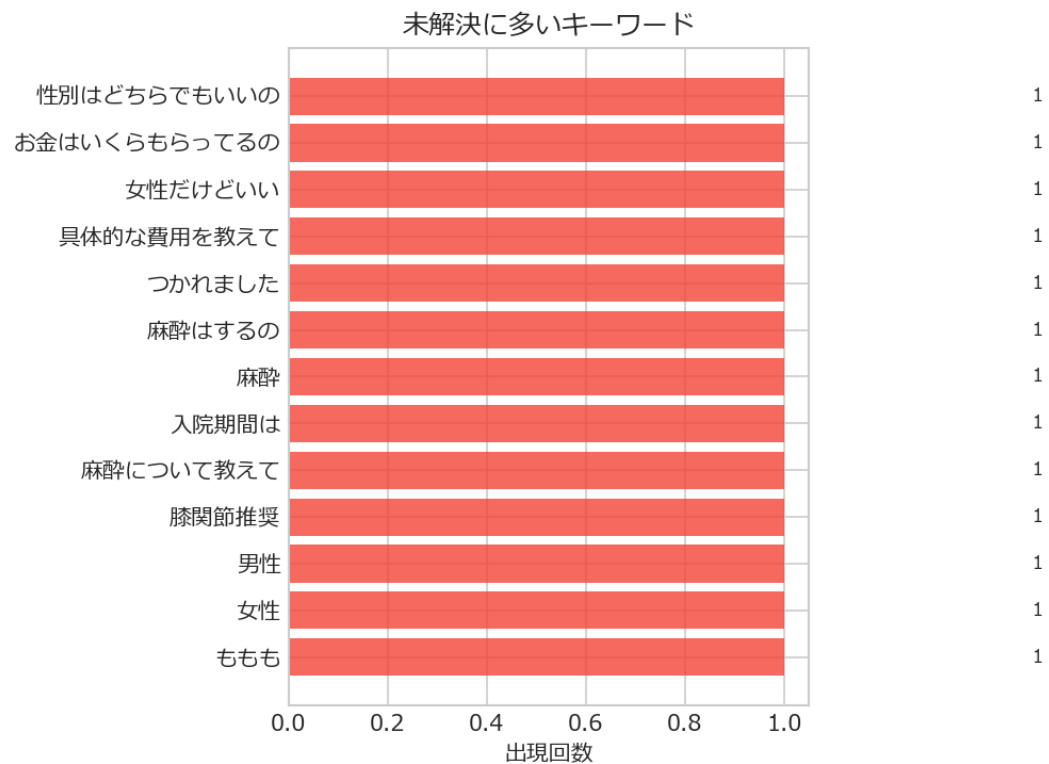
AI分析:

現在のデータでは、回答できた件数が多いにもかかわらず、満足度やいいねの評価が全く得られていないことが問題です。自動解決率は76.4%と比較的高いですが、ユーザーのフィードバックがないため、回答の質やユーザー体験に関する改善点が不明確です。ユーザーからのフィードバックを促進する仕組みを導入し、具体的な改善点を特定することが重要です。

5. キーワード分析



未解決に多いキーワード



AI分析:

データから、ユーザーは「治験とは何か」や「謝礼の有無」といった基本的な情報に関心があることがわかります。また、未解決のキーワードでは「性別条件」や「具体的な費用」など、参加条件や経済的側面に関する質問が多く、これらの領域での情報提供が不足している可能性があります。これにより、参加者の不安を軽減し、治験への参加を促進するために、詳細な情報を提供することが重要です。

6. 改善提案

回答できなかった質問一覧

質問	回数
ももも	1
女性	1
男性	1
膝関節推奨	1
麻酔について教えて	1
入院期間は？	1
麻酔	1
麻酔はするの？	1
つかれました	1
具体的な費用を教えて	1
女性だけどいい？	1
お金はいくらもらってるの？	1
性別はどちらでもいいの？	1

※ 合計13件の未回答質問（上位15件を表示）

Q&A;追加候補（手動記入欄）

No.	質問	回答案
1		
2		
3		

AI分析:

未回答質問の中で「麻酔」に関連する質問が複数見られるため、麻酔に関する情報提供が不足している可能性があります。優先度高く、「麻酔について教えて」「麻酔はするの？」に対する具体的なQ&A;を追加することを提案します。また、「入院期間は？」や「具体的な費用を教えて」に対する回答も重要な情報であるため、これらのQ&A;も整備することをお勧めします。

7. 指標の見方

指標	説明
総会話数	ユーザーからの質問とボットからの回答を1セットとしてカウントした数。
ユニークIP数	期間中にアクセスした異なるIPアドレスの数。ユーザー数の参考値。※同一組織からは同じIPとなる場合があります、モバイル環境ではIPが変動する場合があります。
ユーザーあたり平均会話数	総会話数をユニークIP数で割った値。1ユーザーが平均何回会話したかの目安。
自動解決率	総会話数のうち、ボットが適切な回答を返せた割合。「回答できた数 ÷ 総会話数 × 100」で計算。
未解決率	総会話数のうち、ボットが回答できなかった割合。「回答できなかった数 ÷ 総会話数 × 100」で計算。
満足度	フィードバックを受けた回答のうち「いいね」の割合。「いいね数 ÷ 総フィードバック数 × 100」で計算。
フィードバック率	総会話数のうちフィードバックが付いた割合。
推定削減時間	自動回答できた質問を人が対応した場合の想定時間。
推定削減コスト	推定削減時間を時給換算した金額。
セッション	ユーザーの一連の会話。ブラウザを閉じるまでを1セッションとする。
ターン数	1セッション内の会話（質問→回答）の往復回数。

目標値の目安

指標	目標	備考
自動解決率	80%以上	業界標準は60-70%程度
満足度	90%以上	フィードバックがある回答の満足度
未解決率	20%以下	低いほど良い